

東通村長選挙の結果（令和3年3月14日執行）

＜東通村長選挙＞

3月14日（日）に投開票が行われました、東通村長選挙結果は次のとおりです。

【得票結果】

当日有権者数	5,331人
投票者数	4,088人
得票率	76.68%

結果	候補者氏名	得票数
当選	畑中稔朗	2,077票
	越善靖夫	1,810票
	橋本幸雄	169票



3月15日 当選証書授与式の様子

東通村原子力発電所安全対策委員会開催 ～ 安全協定の運用・原子力防災の取組の状況などを報告～



委員からのご意見・ご質問

3月25日、東通村防災センターにおいて、東通村原子力発電所安全対策委員会が開催されました。

この委員会は、村内の関係機関の長等により構成されており、原子力発電所の状況の報告や確認などを行うとともに、ご意見などを伺い、村として、様々な対応をしていくため設置しているものです。

会議では、村から、東通原子力発電所東北電力1号機の安全協定の運用状況、原子力防災の取組状況や今後の計画、原子力防災訓練の実施状況、原子力災害医療の検討状況などを報告しました。

委員から、医療福祉施設入所者の原子力災害時における



会議の風景

広域避難のための福祉車両の確保、他県の原子力発電所における訴訟や判決に伴う原子力防災体制などへの影響、新型コロナウイルス感染症の流行下を踏まえた広域避難先の避難所の確保状況、原子力災害医療などに携わる人材の育成・確保などについてご意見等がありました。

また、東北電力(株)及び東京電力ホールディングス(株)から、それぞれの状況について説明がありました。

委員より、他県の原子力発電所における核物質防護設備の機能が一部喪失した事象への対応などについてご質問等があり、事業者より回答がありました。



東北電力(株)・東京電力HD(株)の状況説明

東北電力1号機は、運転を停止中であり、原子力規制委員会の新規制基準適合性に係る審査が継続中です。

東京電力1号機は、一部の作業を除き、工事の再開を見合わせており、新規制基準適合性に係る審査に向けて、地質調査や設計検討などが進められています。

また、福島第一原子力発電所事故から10年が経過しましたが、国・県・事業者においては、引き続き、原子力防災対策や安全対策について、様々な検討が進められています。

村としても、これらの状況を踏まえ、今後も、村民の安全と安心のため、全力で取り組んでまいります。